



第1回拡大役員会資料



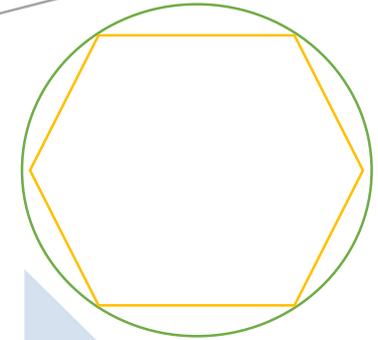
令和2年6月19日(金)

AI時代の教育とは・・・

- 憂鬱の「鬱」の字を書けますか。
- 原始番号26の物質は何ですか。
- 球の体積の公式は何ですか。
- π はどうやって計算するの？



ネットで検索すれば出てくるよ。



過去の知

- 知識
- 体験

新たな知

- 多面的な物の見方
- 考え抜く力
- ひらめきを生む感性

●知識の反復練習による習得は脳を鍛える観点等から重要であるが、さらに高い能力が求められる時代に。

脳の自動運転と手動運転

二つの運転技術を身に付けさせましょう

自動運転

- ・反復, 整理に該当
- ・即座に反応できる力
(計算問題, 基本用語等)
- ・学テのA問題に相当

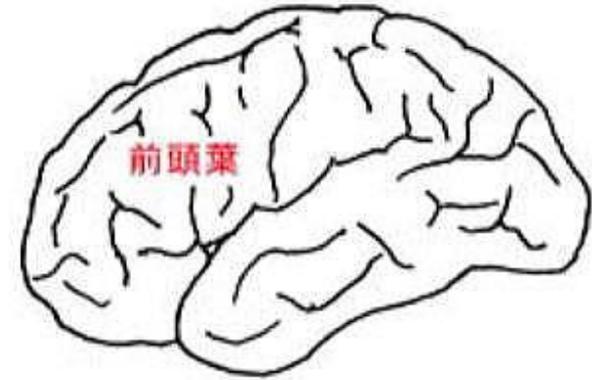
人間関係で考えずに自動運転で
対応すると大変なことに...

手動運転

- ・理解, 分析, 創造に該当
- ・問題を読んで, 手を動かして,
頭で考える。
- ・学テのB問題に相当

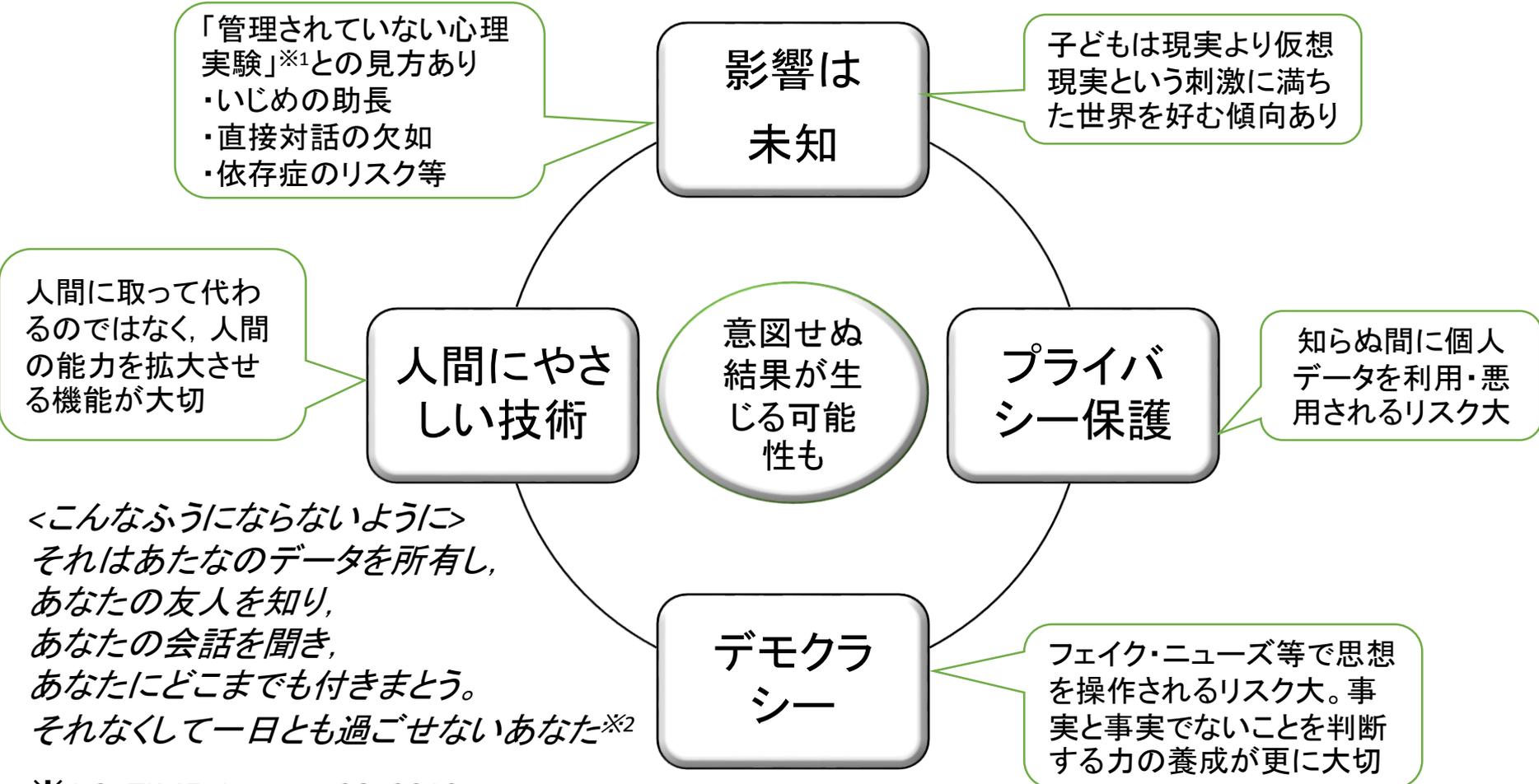
人間関係の問題解決にもこちら
が大切! (自身の言動の結果を
予測する力)

前頭葉(前頭前野)を鍛える「我慢」



- 前頭葉(前頭前野)は脳の司令塔
- 論理的思考, 自制心の役割機能
- 人が人であるために最も重要な部分
- 前頭葉が発達しないと惰性や衝動的な行動に
- 鍛えることでやる気の向上につながるのでは
- 短期的快楽を我慢することで鍛えられる(ドーパミンへの感受性が高まる; 我慢しなければ感受性が鈍化し, 更に強い刺激を求める傾向に)
- ゲーム等は我慢力を弱めるとの向きあり。
(きっかけ→行動→報酬という一連の強制ループが中毒を引き起こすとの説もあります。)

児童生徒保護の観点等から見た ネット(スマホ・ゲームを含む)社会の課題



※1,2: TIME, January 28, 2019

社会の流れを変えることはできませんが、私たち一人一人がネット社会のメリット、デメリットを認識し、適切な付き合い方を見いだしていくことは可能です。

「学習指導の方針」

- 明確な目標(ねらい)を持たせ，授業を展開する。(k1)
- 話し合い活動(距離を取る)を積極的に取り入れる。(k2)
- ノートを活用した授業を進め，評価する。(k3)
- 子どものよさを認め，褒める。(k4)
- 授業と一体となった宿題で，家庭学習を習慣づける。(k5)
- (できる限り)ICTの活用を進める。(k6)

5つの提言(県教委)

- どの子供にも積極的に声掛けをするとともに，子供の声に耳を傾けること。
- 子供を褒めること，認めること。
- 授業のねらいを明確にするとともに，授業の終末に適用問題や小テスト，授業観層を書く時間を位置づけること。
- 自分の考えをノートにしっかり書かせること。
- 家庭学習の時間を確保すること。

皆様へのお願い

子ども本人が少しでも賢くなりたい、上達したいという強い気持ちを持っていないければ、どんなに良い授業やレッスンを受けても、効果は期待できないのではないのでしょうか。学校や保護者の働きかけも必要ですが、「**行動するのはあくまで自分**」であることを、ご家庭でも、よろしくご指導お願いいたします。

